

1. 事業内容

1) 研究会の開催

第10回実地医生物学的製剤研究会 WEBカンファレンス

2022年5月14日（土）WEBにて開催

（新型コロナウイルス感染拡大の影響により年度内に開催できず、上記日程で開催）

2) 進行中の研究・調査

①多施設共同による発症年齢の違いによる疾患活動性ならびに因子の比較

—高齢発症関節リウマチ患者（EORA）と準高齢発症関節リウマチ患者

（Pre-EORA）の比較

②tsDMARDsの1次無効並びに2次無効RA患者に対する治療とその成績に関する検討

データ回収はほぼ終了。

③早期RA並びに未確定RA患者を対象とした患者背景因子並びに治療効果に関する検討

④tsDMARDsから別のtsDMARDsへ変更したRA患者の治療成績

⑤MTXのアドヒアランス

⑥論文投稿予定

・生物学的製剤使用有無の違いによる患者のゴールについて

・日本人RA患者におけるMTXのアドヒアランス

⑦データベース構築

一般社団法人 実地医生物学的製剤研究会

代表理事 松原 司